

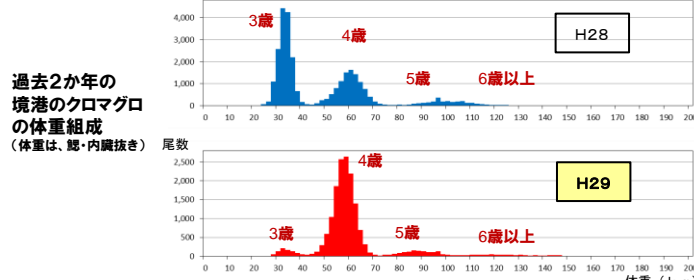
水産試験場

今季の境港のクロマグロ水揚げ

- 境港にクロマグロを水揚げする大中型まき網漁業者は、全国に先駆けてクロマグロ大型魚(30kg以上、鰓・内臓込み重量)の自主的な資源管理に取り組んでいます。今季は1,800トン(鰓・内臓込み重量)の漁獲上限の設定と8月の休漁を行いました。
- 今季は、6月12日(昨年5月30日)に初水揚げとなり、平成18年以降最も遅いスタートとなりました。しかし、その後は順調に水揚げされ、水揚げが増加した平成16年以降、最短の水揚げ日数(19日間、H24年も同日)でマグロ漁は終了しました(最終水揚げ:7月12日)。
- 水揚げ量は1,036トン(鰓・内臓除去重量)と、昨年より381トン減少しました。
- 減少理由は、漁獲上限枠内での漁獲のうち、太平洋側に水揚げされた量や養殖用に生け込みされた量が増加したことによるものです。

【今シーズンの主な特徴】

- ①例年は、シーズン初め(6月上旬)に漁場となる北部日本海(新潟、山形、秋田沖)で漁場形成されず、初水揚げ以降、若狭湾沖から山陰沖が主漁場となりました。
- ②主な漁獲サイズは、45~70kg(4歳魚)が中心(個体数ベースで全体の82%)となり、近年最も多く獲れた25~40kg(3歳魚)は5%と少ない状況でした。



平成29年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



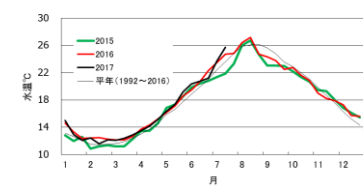
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽

(電話:0858-34-3321)

7月中旬 24.7°C

平年より2.2°C高め



7月上旬の水塊配置と対馬暖流



- ・若狭沖 冷水: 前年に比べて規模が小さく、強い離岸傾向が認められます。
- ・沖合の対馬暖流: 主流は島根沖から隠岐諸島北方を通り、冷水域に沿って北上する流れとなっています。

*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

★水産課からのお知らせ★

◎白輝姫の出荷がはじまりました◎

鳥取県産魚PR推進協議会は、墨袋を取り除いた白イカに「白輝姫」と愛称をつけてブランド化を進め、山陰の夏の味覚・白イカの知名度および消費拡大を目指しています。

鳥取 墨なし白イカ

白輝姫

しろきりめ

~白輝姫の特徴~

- ✓ 漁獲後すぐに専用の器具で墨袋を除去します。
- ✓ 調理時の汚れが少なく、通常の白イカと比較して高単価での販売ができます。
- ✓ 詰め合わせ販売が可能のため販路拡大が見込めます。

~ブランド化への取り組みについて~

- 水産物直売所での販売のほか、県外の百貨店、高級スーパーなどでも販売を開始しています。
- 墨なしの利点を生かし、綺麗な陳列をしています。



漁協、漁業者の皆様の方で白輝姫を盛り上げていきましょう! ご協力をよろしくお願いします!

■今月の漁業許可証更新情報

許可更新が必要な漁業種類 特にありません。

■遊漁船業者の皆様へ

保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします。



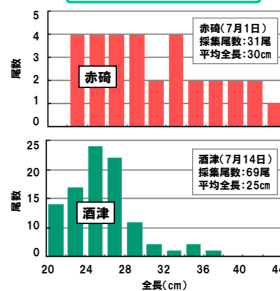
栽培漁業センター

赤碓と酒津でキジハタ(あごう)釣獲試験を行いました!

これまで放流したキジハタ種苗の育成状況や天然魚の分布を調べるため、7月1日に赤碓、14日には酒津にて、釣獲試験を行いました。各地先とも多くの漁業者の方に協力していただき、約1時間半の試験操業を行いました。その結果、赤碓では31尾(うち放流魚が1尾)、酒津では69尾のキジハタを釣獲することができました。捕獲したキジハタは、移動や成長、放流効果などを調べるためにタグを付けて放流しました。再捕された方は、栽培漁業センター西村までご連絡ください!



釣獲されたキジハタの全長組成



ご協力いただいた皆さまありがとうございました!

9月は種苗放流試験を行います。こちらの成果もご期待下さい。

栽培漁業センター(西村)連絡先
TEL: 0858-34-3321

◎ 共和水産株式会社

代表取締役 岩田 祐二

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530

